

創立 30 周年を迎えて

社団法人東京都計量協会
会長 小野田元



本年、東京都計量器コンサルタント協会は創立30周年の記念すべき年を迎えられましたことは誠におめでたく、心よりお喜びを申し上げます。

計量器コンサルタント制度は、消費者保護の機運が高まる中で昭和47年に旧社団法人日本計量協会が全国計量器販売事業者連合会の申し入れを受けて検討され、制度化されたと聞いており、誠に時宜を得た制度であったと感銘しております。

社団法人東京都計量協会は、適正計量実施の一助とし、会員事業の活性化を図るためこの制度の活用に異常な熱意をもって取り組み、昭和47年10月に第1回計量器コンサルタント研修会を開催いたしました。

以来、通算21回の計量器コンサルタント研修会を開催して延べ800名余の計量器コンサルタントの誕生、育成に努力して参りました。幸いに、第1期生の先輩諸氏は計量器コンサルタントの理想を高く掲げられ、その後も一層の研鑽を重ねて知識、技能を磨かれ、日々向上を図るため昭和48年2月7日「東京都計量器コンサルタント協会」を設立されました。

爾来、今日まで営々として計量器コンサルタント制度の発展と適正計量の確保のために奮闘してこられた役員及び会員各位の弛まぬご努力に対し深甚なる敬意と謝意を申し上げます。

最後に、貴協会のますますのご発展と会員各位の一層のご活躍を祈念申し上げてお祝いのことばといたします。